

意見公募（パブリックコメント）の実施結果について

案件名	第3期登別市地域福祉計画（案）	
意見の募集期間	令和4年1月4日（火）から2月3日（木）まで	
担当グループ	保健福祉部社会福祉グループ	
意見の提出件数	1件	
提出された意見の要旨と市の考え方		
No.	意見の要旨	市の考え方
1	<p>若い方のアンケートの数が少ないことが気になります、登別の未来のことを考えますと若い方のアンケートの集め方を変更したらと思いますので提案させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホテル従業員の方に直接渡してお願いしてみる。 ・市民プールに来ている方に直接渡してお願いしてみる。 ・工学院の学校に行き直接渡してお願いしてみる。 ・少しばかりのお礼品を用意する（アンケートの回収率は高くなると思います） 	<p>今回実施したアンケート調査につきましては、本市の地域福祉を推進するにあたり、幅広い年齢層の方からの意見が必要であることから、対象として20歳以上の市民を無作為抽出して実施したところでありますが、ご指摘のとおり、本市の将来を担う若い方からの回答数が少なかったことは、残念な結果と捉えております。</p> <p>今後は、若い方にも地域福祉に関心を持っていただき、アンケートに回答していただけるよう、内容や周知方法などについても検討し、より多くの方がまちの将来を考えるきっかけとなるよう努めてまいります。</p> <p>なお、今回のアンケート調査自体は、統計上必要とされる標本数を超える回答数を得ているため、特定の年代による回答数の多寡に関わらず有効なものであることを申し添えます。</p>
2	<p>いろいろな会議に出ますと、「敬老のお祝い」1千万との話が出てこのお金を違うお金に使うのはどうだろうと話を聞きます、この件ももっとアイデアを出して検討していただけたらと思います。</p>	<p>敬老行事補助金につきましては、市民の敬老意識の高揚を図り、高齢者福祉の推進を図ることを目的として町内会等が行う敬老行事に対して補助金を交付しているところです。</p> <p>ご意見をいただいたとおり、本事業のあり方については賛否があり、これまでも検討を重ねてきた経緯がありますが、敬老行事の場が市民の交流や互いの安否確認の機会にもつながっていることから、本市の高齢者福祉の取組として重要であると認識しており、対象年齢の引き上げなど制度を見直しながら実施しているところであります。そのため、現時点においては、本事業の継続についてご理解いただきたいと存じますが、今後につきましても福祉施策のあり方について不断に検討してまいります。</p>

3	<p>明石市は若い方の人口増加になっています、その理由は福祉政策がかなり良いようです、コロナワクチンに対しても PCR 検査、コロナで自宅療養中には 1 日 3 回のお弁当提供など参考になることが多いと思いますので、調べて参考にされることを提案させていただきます。</p>	<p>兵庫県明石市は、人口 30 万人を超える中核市であり、保健所設置など登別市と権限が異なる部分もありますが、登別市においても令和 2 年度の新型コロナウイルス感染症の感染拡大時、不安を抱えながらも、健診など定期的な通院が求められる妊婦又は出産した方に対し、経済的な負担の軽減など、地域の未来を担う子どもたちを育む女性を応援するため、給付金の支給を行う妊娠期応援給付金を実施したところです。</p> <p>また、同年度、保育所等に勤務した保育士等が、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し、緊急事態宣言が出される中、国の要請に基づき、社会を支えるために必要な業務であるとの強い使命感を持ち、心身に負担がかかる中で業務に従事したことに対して、敬意を表するとともに、引き続き、感染防止に努め、保育業務等に従事する保育士等を応援することを目的とした給付金を実施したところです。</p> <p>明石市に確認したところ、コロナで自宅療養中に一日 3 回のお弁当提供の実施は確認できませんでしたが、県において、自宅療養中等の方に食材等の配布を行っているとのことでした。</p> <p>今後につきましても、他自治体の取組等も参考としながら、事業の企画立案・実施に努めてまいります。</p>
---	--	--